

愛知地方最低賃金審議会
第1回 愛知県製鉄業、製鋼・製鋼圧延業、鋼材製造業
最低賃金専門部会 議事要旨

1 日 時 令和元年9月10日（火） 午前10時30分～午前12時00分

2 場 所 愛知労働局2階北大会議室

3 出席者 公益代表委員 2名（欠席1名）
労働者代表委員 3名
使用者代表委員 2名（欠席1名）

4 議 題 令和元年度 愛知県製鉄業、製鋼・製鋼圧延業、鋼材製造業最低賃金の改正決定について

5 議事要旨

- (1) 部会長から、労使双方委員の意見を踏まえ、鉄鋼専門部会は非公開、議事録も非公開との決定がなされた。
- (2) 労働者側「鉄鋼業は日本の基幹的産業であるが、最低賃金957円は低いレベルにある。他産業に比べ厳しい作業環境であり、一定期間の教育訓練や高い熟練度や専門性が要求される。このままでは他産業に優秀な人材が流出し、存亡の危機に直面しかねない。魅力ある賃金水準の提示により、優位性を確立し優秀な人材の確保により産業・企業の発展につなげたい。」
- (3) 使用者側「企業を巡る経済環境や春の賃上げ、賞与は引き下がっており、特定最賃を引き上げる環境にはなく、昨年よりの引上げは考えられない。この先、消費税の引上げや米中の貿易摩擦などからも厳しい経営環境であり、中部圏景況感は4期連続で低下し、今後も景気は悪化するとの見通しである。鉄鋼業の特定最賃が設定され、地賃より上回る金額が必要かが理解できない。」
- (4) 結果、労使双方の意見には大きな隔たりがあり、次回へ継続審議となった。

6 配付資料

No1 令和元年度特定最低賃金専門部会 委員（4業種）

- No2 愛知地方最低賃金審議会 愛知県製鉄業、製鋼・製鋼圧延業、鋼材製造業最低賃金専門部会運営規程（案）
- No3 令和元年度特定最低賃金の改正決定に関する申出書の内容等一覧
- No4 令和元年度 特定最低賃金の審議の流れ
- No5 愛知県の特定最低賃金適用早見表
- No6 最低賃金引上状況等の推移（愛知）令和元年度版
- No7 愛知県製鉄業、製鋼・製鋼圧延業、鋼材製造業最低賃金（時間額）の推移
- No8 令和元年 最低賃金に関する実態調査結果について（確定値）
 - (8-1) 総括表 製鉄業、製鋼・製鋼圧延業、鋼材製造業
 - (8-2) 製鉄業、製鋼・製鋼圧延業、鋼材製造業に係る未満率・影響率の推移
 - (8-3) 製鉄業、製鋼・製鋼圧延業、鋼材製造業に係る特性値の推移
- No9 平成30年度 特定最低賃金決定状況（全国）
- No10 令和元年7月分 速報 最近の雇用情勢
- No11 最近の管内総合経済動向